EVTM Asia Sponsorship Proposal

Date: 8th-10th October 2026



1. はじめに

EVTM Asia へのご協賛を、心よりお願い申し上げます。

本学会は、2026年10月8日~10日に千葉・幕張にて開催されます。

EVTM (Endovascular Resuscitation and Trauma Management) は、これまでスウェーデンやアメリカ地域にて開催されてきた、国際学会です。

EVTM Symposium では、血管内およびハイブリッド蘇生領域における最新の治療技術や 製品を紹介する展示や、優れた学術プログラムの提示を目指しています。

今まで、著名な専門家や臨床医からなる国際的な演者を迎え、外傷診療や蘇生治療といった重症管理に対し、血管内治療をはじめとする多様なアプローチを統合的に活用するという新たなコンセプトで多くの有意義な議論がなされてきました。

EVTM Symposium では、多施設間の連携、最先端の研究や臨床に即した研究、ならびに 臨床経験の蓄積を背景に誕生したものであり、オープンで質の高い学術交流が行われま す。EVTM Symposium は現代的でインタラクティブな新たなプラットフォームとして位置 づけられており、ぜひ多くの皆様にご参加いただければ幸いです。

詳細は公式ウェブサイトをご覧ください: https://jevtm.com/

EVTM Asia:外傷蘇生における新たなマイルストーン

EVTM Asia は、アジア地域で初めて開催される記念すべき大会であり、血管内外傷治療の発展における重要な節目となります。

国ごとに異なる医療環境や使用可能なデバイスの違いを踏まえ、本会議は深い議論と国際 的な連携の場として機能します。

アジア各国から、外傷外科、心臓血管外科、インターベンショナルラジオロジー (IVR)、 救急医学、放射線診断の第一線で活躍する専門家を多数お迎えする予定です。

REBOA、ECMO、外傷画像診断、Hybrid ER などに関する重要な議論が展開されます。 参加者は 250 名程度を見込んでいます。数は少ないですが、EVTM のコンセプトを理解した各国のトップリーダーが参加する本会は非常に有意義な会となると考えています。

EVTM:グローバルな連携の歴史

2017年にスウェーデンで初開催された EVTM は、以降スウェーデン、アメリカ、医すらエス、ロシアなどで計9回開催され、世界的な広がりを見せてきました。

今回の EVTM Asia は第 10 回目にあたり、その影響力をさらに確固たるものとするでしょう。

これまでに登壇した著名な講師陣には以下の方々が含まれます:

- Todd E Rasmussen
- Earnest Moore
- Thomas M Scalea
- Charles Fox
- Tal Horer
- Sushma Sagar
- Joe Dubose
- K D Boffard
- Frank J Veith
- Megan Brenner
- Anna Maria Ierardi
- Federico Coccolini

日本および韓国は、外傷蘇生における REBOA の活用において長い歴史があり、その導入 は現在他国にも広がりつつあります。

しかしながら、アジアの多くの医療機関では、いまだ導入初期段階にあります。

EVTM Asia は、知識の共有・普及の加速・連携の強化を目的とし、血管内外傷治療の推進に貢献します。

また、限られたリソース下でも、創造性と多職種の統合によって命を救っている現場が多く存在します。

EVTM Asia は、こうした取り組みに光を当てるとともに、企業の皆様にとっても現実のニーズに応え、革新を支援し、命を救う現場と関わる貴重な機会となります。

2. 協賛特典 (Sponsorship Benefits)

EVTM Asia にご協賛いただくことで、貴社には以下のような機会が提供されます:

- 血管内蘇生分野の専門家・医療従事者への認知拡大
- 学会資料、公式ウェブサイト、会場内サイネージ等を通じたブランド露出
- 潜在的な顧客、共同研究者、学術関係者との交流の機会
- 最新の製品・技術・サービスの紹介・展示

協賛レベルに応じて、以下のような特典をご提供いたします:

- ✔ プロモーション資料およびウェブサイトへの企業ロゴ掲載
- ✔ 展示ブーススペースのご提供
- ✔ インダストリーセッションでのご発表機会
- ✔ 学会参加登録のご招待(無料登録)

3. 協賛金額

Sponsorship		Contribution
Level		(JPY)
Platinum	- 無料参加登録 5 名分(コーヒー・学術プログラム含む) - 展示会場内、最優先でのブース位置選択権 - 参加者リストへの優先的アクセス - 以下のいずれかの開催権(空き状況に応じて): ・ランチョンセミナー(弁当代・講演謝礼は貴社負担) ・スポンサードセミナー ・ワークショップ ※ランチョンセミナーは1枠のみ。複数社から希望があった場合、主催者にて調整いたします。 - プログラム中の休憩時間にロゴもしくは動画掲出 - 開会式での特別謝辞 - 学会公式ウェブサイトへのロゴおよびリンク掲載 - 学会 LPページでの企業広告動画掲載権 - 受付デスクでの資料配布の機会 - SNS への投稿:8 コマ	¥3,000,000 (≒\$20,000)
Gold	- 無料参加登録 3 名分 - 展示会場内、優先でのブース位置選択権(プラチナに次ぐ) - 参加者リストへの優先的アクセス - プログラム中の休憩時間にロゴ掲出 - 開会式での特別謝辞 - 学会公式ウェブサイトへのロゴおよびリンク掲載 - 受付デスクでの資料配布の機会 - SNS への投稿:5 コマ	¥1,500,000 (≒\$10,000)
Silver	- 無料参加登録 2 名分 - 展示会場内、ブース位置第 2 選択権 - 参加者リストへの優先的アクセス	¥750,000 (≒\$5,000)

Sponsorship		Contribution
Level		(JPY)
	- プログラム中の休憩時間にロゴ掲出 - 開会式での特別謝辞	
	学会公式ウェブサイトへのロゴおよびリンク掲載受付デスクでの資料配布の機会SNS への投稿:3コマ	
Bronze	 無料参加登録 1名分 展示会場内、ブース位置第3選択権 プログラム中の社名掲出(列記) 開会式での特別謝辞 学会公式ウェブサイトへのロゴおよびリンク掲載 受付デスクでの資料配布の機会 SNSへの投稿:1コマ 	¥300,000 (≒\$2,000)
Partner Option	- 受付デスクでの資料配布の機会 - 学会公式ウェブサイトへのロゴおよびリンク掲載 - SNS への投稿など	ask

※上記はアレンジ可能です。ご要望がございましたらご連絡ください。

※※ブースサイズおよびロゴサイズはご協賛のレベルに応じて調整させていただいておりますので、ご了承ください。

4. ご協賛申込方法

ご協賛をご希望の方は、ご連絡いただけましたら**協賛申込書**をお送りします。そちらご記入のうえ、**2025 年 10 月末日まで**にご提出ください。

詳細についてご不明な点がございましたら、下記までお気軽にご連絡ください。

昆 祐理 iloveyou_ri@yahoo.co.jp

皆様のご協賛を心よりお待ちしております。